

02*



南八幡五丁目商店会

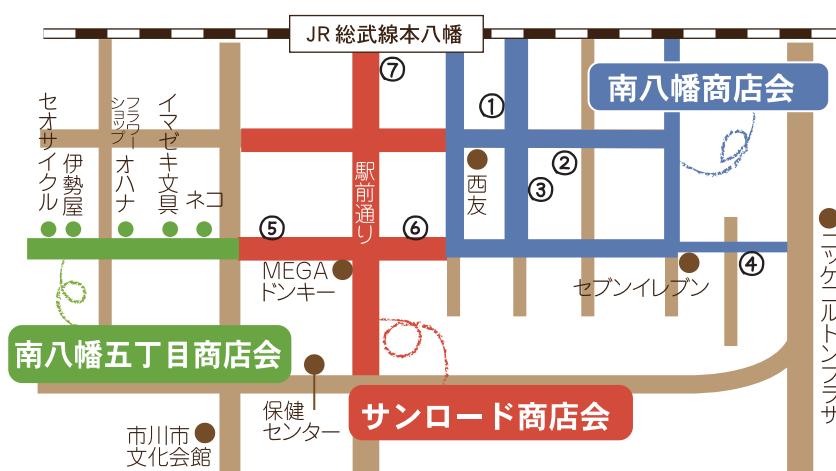
サンロード商店会

南八幡商店会

JR本八幡駅南口周辺の3つの商店会。駅近なので、さすが飲食店は充実! 南八幡商店会は市内でも最も会員数が多い。

MAP

▶全域MAP B4・C4



南八幡商店会



①鶏肉専門店 鳥正

鮮度にこだわった生の鶏肉から焼き鳥、佃煮まで、鶏肉ならなんでも揃う店。B級グルメメニューで人気沸騰の「もつのかくし」は、キンカンが入った甘辛のおふくろの味です。売り切れてしまう日もあるのでお早目に!



中央がもつのかくし(100g 180円)

駅の東側に位置するごとから、以前は「東(とう)商店会」と呼ばれていたらしいよ!



②手打ちそば・地酒 草庵

そばのまる剥きを仕入れ、店で挽いたそば粉で打つそばは、さわやかなそばの香りが感じられる逸品。平日のお昼にサービスされる、奥さん手作りのそばゼリーも隠れた人気です。



③居酒屋 こい

知る人ぞ知る、昭和47年創業の歴史ある居酒屋。名物のモツ煮込み鍋は、ニンニクが効いたさっぱりしう油味。珍しいケジラ料理もオススメです。老舗ならではの落ち着きとアットホームな雰囲気が何とも言えず、ついいつ飲みすぎちゃいそう。



④no way

細い路地の一角にある、雑貨好きにはたまらない店。店内はカゴやご主人手作りのかわいい雑貨でいっぱいです。探検してお気に入りを見つけてね。



南八幡五丁目商店会



歩いて行ける距離で買い物ができる、お年寄りや子どもにもやさしい商店街。地元に愛されています。

市川市文化会館

1985年開館以来、市川の文化・芸術の拠点として、毎年約40万人が訪れる。1945人収容の大ホール、448人収容の小ホールのほか、展示室、会議室など。



市川市保健センター

市民の健康づくりのため、赤ちゃんからお年寄りまでの保健サービスを行う。各年代の健康診査、健康相談・講座・訪問事業などのほか、予防接種も行っている。



市川の地名の由来①

国府台、国分

その昔、市川市辺りは下総国と呼ばれた。大化の改新後、下総国の政治の中心である国府が、今の国府台に置かれた。「国府が置かれた台地」。それが「国府台」の由来だという。

さらにその後、天平13年、聖武天皇の命により、諸国に国分寺(僧寺・尼寺)が建立。下総国では、国府台の近くの台地に建てられた。この地が「国分」と呼ばれるようになった。



八幡、若宮

「八幡」は、平安時代に現在の葛飾八幡宮が建てられたことになっている。また、葛飾八幡宮から分かれて若宮八幡宮が祭られた場所は「若宮」と呼ばれるようになった。若宮には、東国征伐の途中でこの地に滞在したヤマタケルノミコトが「吾我己家(わかみや)」と呼んだのが由来とされる説もある。

真間、欠真間

ママは崖を意味する言葉で、弘法寺前にある急な斜面に由来しているといわれている。その「真間」の一部が津波で欠けて流れ、その土砂が流れついて丘になった場所が行徳の「欠真間」である。



⑥三愛眼鏡店

ずらりと並んだ眼鏡は、個人店だからこそ仕入れられるこだわりの品々。イチロー選手愛用のOAKLEY(オークリー)のサングラスが買えるのは、本八幡周辺ではココだけだとか!



サンロード商店会



⑤洋食屋 ポパイ

人気はホウレン草入りのホワイトソースがたっぷりかかったハンバーグのポパイセットと、チキンドリアのオリーブセット(いずれもサラダ・スープ付1100円)。夫婦で営む小さな洋食屋さんには、地元の人気が足繁く通ってきます。



サウナ&カプセルホテル ⑦レインボー

JR本八幡駅南口ロータリーからすぐの「レインボー」は男性専用。清潔で快適な館内で、汗と一緒に日ごろのストレスを洗い流しましょう。極楽極楽。



これが目印!

目印は行徳街道沿いの板橋タバコ店にいる招き猫。タバコ店の先代が、商売繁盛のためにこの招き猫とタヌキの石像を置いたのが始まり。現在タヌキは親戚の家の間に居候中だとか(笑)。